

平成 19 年 11 月 7 日

上場会社名 株式会社 淀川製鋼所
(URL <http://www.yodoko.co.jp/>)
代表者名 取締役社長 國保善次
(コード番号 5451 東・大の各一部)
問合せ先 経理部長 林 真生
(TEL 06-6245-1113)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 8 月 15 日の第 1 四半期決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期中間業績予想を下記のとおり修正します。
記

1. 平成 20 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成19年8月 15日発表)	106,000	5,500	6,800	2,600	15 52
今回修正予想(B)	101,100	6,190	7,260	3,720	22 17
増減額(B-A)	4,900	690	460	1,120	6 65
増減率(%)	4.6	12.5	6.8	43.1	42.8
前期(平成18年9月 中間期)実績	89,708	5,640	7,024	3,051	18 06

2. 平成 20 年 3 月期個別中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成19年8月 15日発表)	63,800	3,100	5,800	3,200	18 97
今回修正予想(B)	57,600	3,580	6,400	3,490	20 66
増減額(B-A)	6,200	480	600	290	1 69
増減率(%)	9.7	15.5	10.3	9.1	8.9
前期(平成18年9月 中間期)実績	55,148	2,837	5,229	1,626	9 43

3. 修正の理由

売上高については、当社の個別取引における請負物件売上の一部が第 3 四半期にずれ込んだことを主要因に、前回発表予想売上高を下回る見込みとなりました。利益面では、副原材料である亜鉛価格の高止まりは継続しているものの、この価格が予想を下回ったこと、また連結子会社の業績も概ね好調に推移したことから、前回発表予想営業利益及び経常利益を上回る見込みです。中間純利益については、親会社子会社間の事業用資産の売買に基づく未実現利益等連結消去に関する取扱の修正により、法人税等調整額による税負担が減少し、前回発表予想中間純利益を上回る見込みです。

以上